

広報

いなかだて

2023

1

第 803 号

今月の内容

P.2 新年を迎えて

P.4 話題いろいろ

P.5 お知らせ

P.12 高くなりがちな冬の光熱費
を抑えましょう

P.13 戸籍の窓



新年を迎えて



更なる飛躍を目指して

村長 鈴木 孝雄

新年明けましておめでとうございます。令和5年の輝かしい新春を村民の皆様とともに迎えることができましたことを、心よりお慶び申し上げます。

昨年は天候にも恵まれ、特にりんごは台風に遭うこともなく、色良し、味良し、価格良しと非常に良い年でありました。

しかし、8月の集中豪雨では、村内においても、りんご、トマト、大豆など農作物に影響があり、残念に思っております。村では農作物の被害による収入減を緩和するために、果樹共済や収入保険への加入を勧め、掛金の助成も行っております。農家の皆様の安心のためにもぜひ加入をお願いいたします。

そのような状況のなかで、人的被害がなかったことは幸いでありました。中央公民館を避難所とし、避難されてきた方々には安心して過ごし、何事もなく無事に帰っていただくこともできました。一昨年に完成し、供用を開始したこの施設が、地域住民の交流の場としてだけでなく、地域防災拠点としても大きな役割を果たしたのではないかと考えております。

集中豪雨をはじめとした自然災害は必ずまた訪れます。いざという時に、住民と村が一体となり、被害を最小限に阻止するためにも、「備えあれば憂いなし」という気持ちで、住民一人ひとりが防災意識を強く持ち続けることが重要であります。村といえども、災害に強く、村民が安心して暮らすことができる村づくりを引き続き目指していく所存です。

昨年は素晴らしい話題もありました。バレーボール競技において村スポーツ少年団が全国大会出場を決めたこと、陸上競技で2人の中学生が東北大会、全国大会に出場できたことは大変うれしく誇りに思います。次代を担う若者たちが夢や目標に向かって一生懸命努力し、より大きな舞台で活躍できるよう人へ成長していくことを期待しております。

また、新型コロナウイルス感染症の動向に注意を払いつつ、少しずつではありますが、地域住民の交流の場が増えてきたのではないかと考えております。

村でも感染防止対策を徹底し、ねぶた合同運行や収穫感謝祭&シクラメン市などの行事を開催することができました。

なかでも、3年ぶりに観覧を再開した田んぼアートは、多くの方々に足を運んでいただき、ご好評いただけたことを大変うれしく思います。昨年のモナリザは完成度が高く、誰が見ても素晴らしいと賞賛してくれます。先日、フランスのルーブル美術館にモナリザの写真を送り、無事到着したというお知らせが届きました。写真を目にした美術館の方々からどんな感想が返ってくるのか楽しみに待っているところです。

今年は田んぼアート30周年という記念の年です。また、本村を舞台に全国田んぼアートサミットを開催し、全国各地から多くの田んぼアート関係者が訪れます。現在サミットの開催へ向けて準備を進めているところですが、成功を収めるためには村民の皆様の方が必要不可欠です。何とぞご協力を賜りますようお願いいたします。田んぼアート発祥の村として、その名に恥じぬような素晴らしい作品を制作いたしますので楽しみにしていただければと思っております。

また、長年利用されてこなかった操車場跡地を活用した、川部駅東口の開発がスタートいたします。

駅前ロータリーを設け、その周辺には交流施設や駐車場、駐輪場、トイレを整備します。また、約30戸の住宅が立ち並び、通勤・通学における川部駅の交通利便性を活かした、新たな生活拠点としての役割を担うことになるでしょう。

近い将来に川部地区に住宅を求める方が増えることで、人口の増加と子どもの多い村につながる大きな一歩となることを期待しております。

最後に、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、新型コロナウイルス感染症が収束し、皆が健康で心から笑い合える日々が一日でも早く訪れることを願い、新年のあいさつといたします。



新しい年に向けて

村議会議員 福地 誠

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えになられましたことをお慶び申し上げます。

昨年8月に断続的に降った猛烈な雨が、記録的な大雨となり、県内各地で土砂災害や河川の氾濫が発生しました。住宅や農作物にも大きな打撃を与える結果となり、被害に遭われた方々には心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧を祈っております。

本村においては、今後の様々な災害に備え、十分な対策を講じることが必要であると考えております。

本村の象徴である田んぼアートは、本年で30周年という節目を迎えることとなりました。また、この節目の年に、全国田んぼアートサミットが本村で開催され、全国の田んぼアート関係者が一堂に会することとなります。この大きな事業に村一丸となって取り組み、大成功を収めることができるよう努めていく所存です。

新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、徐々にではありますが様々な行動制限が緩和され、日常生活や社会経済活動は少しずつ回復の兆しを見せ始めております。

しかし、未だに収束への道筋は見通せない状況であるばかりではなく、季節性インフルエンザの同時流行も懸念されているため、引き続き感染防止対策を継続し、ともにコロナ禍を乗り越えていただきたいと願っております。

村議会では、地域の活力と魅力あふれる村づくりの向上を推進し、「いい田舎館」と言っていただけるような自治体を目指していきたいと考えておりますので、村民の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が村民の皆様にとって幸多き年となりますようご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

うさぎ 今年は兎年！ 年男・年女の方に抱負を語ってもらいました

新 町 最上 高埜^{たかや}さん(11)



「最高学年になるので、低学年の手助けができるようになりたいです」

大根子 鈴木 真佳^{まなか}さん(11)



「図書委員会の仕事を、新5年生の手本になるように一生懸命頑張りたいです」

田舎館 阿保 遼耶^{りょうや}さん(11)



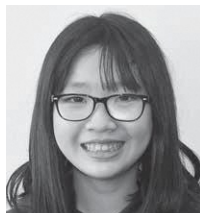
「漢字が苦手なので、克服するために漢字の勉強を頑張りたいです」

境 森 八木橋 咲^{さき}さん(11)



「苦手な国語と得意な理科を頑張って、全部得意な科目にしたいです」

畑 中 小林 寿々葉^{すずは}さん(11)



「習い事のダンスで発表会があるので、精一杯力を出して挑みたいです」

和 泉 斉藤 碧央生^{あおい}さん(11)



「バスケット部なので、チームメイトを引っ張り、良くしていきたいです」

話題いろいろ

11/23 3年ぶりの開催でした

第39回田舎館村子ども会スポーツ大会が村民体育館で行われ、10地区の単位子ども会から約70人の児童が参加しました。低学年の部と高学年の部それぞれ4チームに分かれてドッジボールを行い、試合が始まると、力いっぱいボールを投げ、白熱した戦いを繰り広げました。今回参加した八木澤^{あつき}徳記さん(田舎館)は「ドッジボールは体育の時間にやっているけれど、今回はみんなで力を合わせて優勝することができてうれしい」と話しました。結果は低学年の部で畑中・新町・豊蒔子ども会連合チーム、高学年の部で田舎館・諏訪堂子ども会連合チームが優勝しました。



11/27 実りに感謝を



「田園」未来を築く会主催による遊稻祭が総合案内所「遊稻の館」で行われ、同会で実施している「弥生体験田」の参加者とその家族約80人が参加しました。

今年度の体験について感想を語る場面では、参加者の久保敬子さん(弘前市)が「今回で2回目の参加となるが、作業を一から聞きながら無事終わることができた。なかなかできる体験ではないのでこれからも続けていきたい」と話しました。この他にも1等の賞品が米10kgの抽選会や収穫された米を使った餅つき体験などが行われ、ついた餅はお汁粉にして参加者に振舞われました。

12/2 自分の体を大切に

田舎館中学校アセンブリーホールで1年生を対象とした喫煙予防教室が行われました。学校薬剤師の高木弘子さんが講師を務め、たばこの原料や歴史、毒性や依存性について説明しました。実際にたばこを勧められた場合を想定したロールプレイも行われ、実際に生徒自身が参加しながらたばこの断り方について学びました。高木先生が「行動に責任を持ち、自分の体を大切に^{れおん}してほしい」と話すと、三橋麗音さん(高樋)は「今まで副流煙などについて知らなかった。最初の1本が後々自分にとって毒になることを知った」と感想を述べました。





役場からの情報

☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

今月の粗大ごみ収集日

1月25日(水)

▷お問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

納税相談

	と き	ところ
夜 間	1月25日(水) 午後5時～午後7時	役場 1 階 税務課
休 日	1月29日(日) 午前8時30分～正午	

▷お問い合わせ／税務課税務収納係(内線123)

今月の納税

国民健康保険税(7期)、介護保険料(7期)、後期高齢者医療保険料(7期)

▷お問い合わせ／

国民健康保険税…税務課税務収納係(内線123)

介護保険料…厚生課介護保険係(内線156)

後期高齢者医療保険料…住民課国保年金係(内線161)

村議会委員会等の活動概況

以下の日程で委員会等の活動がありました。

○と き／令和4年11月24日(木)

議員全員協議会

内容／肥料価格高騰対策支援金 ほか10件

議会運営委員会

内容／第1回議会臨時会の会期日程等 ほか2件

▷お問い合わせ／議会事務局(内線311)

役場閉庁日の埋火葬許可証発行

担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○と き／2月4日(土)、11日(土・祝)、18日(土)、25日(土)

午前8時15分～正午

○ところ／役場 1 階住民課

▷お問い合わせ／住民課住民係(内線163、164)



人権・行政相談

○と き／2月15日(水) 午前9時～正午

○ところ／役場 1 階相談室

▷お問い合わせ／住民課住民係(内線164)

こころとからだの相談

本人やご家族の方を対象に、心や身体の問題による悩みや生活上困っていること、福祉サービスなどの相談に応じます。相談は無料で、秘密は守ります。

なお、相談される方は事前に電話でお申し込みください。

○と き／2月14日(火)

午後1時30分～午後3時30分

○ところ／役場 1 階相談室

○相談員／精神保健福祉士

▷お問い合わせ／厚生課健康推進係(内線152、153)

「糖尿病を放置するとどうなるか知っていますか」 糖尿病 健康講座

○と き／1月22日(日) 午前10時～午前11時

○ところ／中央公民館 会議室

○講 師／白戸 輔 氏(糖尿病・生活習慣病 しろと内科クリニック院長)

○申込締切／1月11日(水)

○持ち物／ご自身の健診結果がある方はお持ちください。

健康ポイントを実施しています！

5ポイントで村指定の燃やせるごみ袋(30枚入り1袋)と交換できます。

▷お問い合わせ／厚生課健康推進係(内線152、153)

農家相談

農地をめぐる紛争や農業に関する悩みごとでお困りの方は、農業委員会へお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は守ります。

なお、例年2月中旬に開催している農家相談は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止します。

ご相談を希望される方は、役場 1 階農業委員会へお越しいただくか、ご連絡ください。

▷お問い合わせ／農業委員会(内線131)

後期高齢者医療制度 被保険者の皆様へ

交通事故等にあったときは

交通事故や暴力など、第三者（自分以外の人）の行為によって負傷され、被保険者証を使って治療を受けたときは、役場1階住民課へ届け出をしてください。また、自損事故や業務中の事故で労災が適用されない場合でも届け出が必要です。

かかりつけ医・かかりつけ薬局を持ち、お薬手帳は1冊にまとめましょう

かかりつけ医があると、体質や持病を理解したうえで助言をしてくれたり、必要に応じて専門の医療機関を紹介してくれたりするので安心です。また、かかりつけ薬局があると、薬歴（薬の服用記録）管理や飲み合わせによる副作用の防止、多剤処方による健康被害のリスク軽減など、健康管理をサポートしてくれます。

お薬手帳を複数持っている場合は、1冊にまとめて管理しやすくしましょう。

▷問い合わせ／住民課国保年金係（内線161）
青森県後期高齢者医療広域連合
☎017-721-3821

医療費通知を確定申告に使用できます

国民健康保険被保険者証を使用して医療機関等で受診された方がいるご家庭に、受診者名・医療機関名・医療費の総額・実際に支払った医療費などが記載されている医療費通知をお送りしています。

確定申告（医療費控除）の際、この医療費通知を添付することで、記載を簡略化することができます。

○発送時期／年6回

4月発送	1月－2月診療分
6月発送	3月－4月診療分
8月発送	5月－6月診療分
10月発送	7月－8月診療分
12月発送	9月－10月診療分
2月発送	11月－12月診療分

※2月発送分は2月下旬にお手元に届く予定です。

※医療費通知の到着前に確定申告を行う場合は、医療機関等が発行した領収書に基づいて、「医療費控除の明細書」の明細部分の記載が必要です。

▷問い合わせ／住民課国保年金係（内線161、162）

国民年金だより 20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったとき、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに年金を受け取ることができます。

国民年金のメリット

老後を支える終身保障！ 老齢基礎年金が受け取れる一生涯の保障です。	万が一の障害や遺族も保障！ 老後だけでなく、現役世代の保障も充実しています。
保険料が控除！ 納めた保険料の全額が所得から控除されます。	基礎年金の半分は国（税金）が負担！ 基礎年金の半分は国（税金）から支払われています。

学生納付特例制度

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定以下の場合、申請によって国民年金保険料の納付が猶予されます。

○対象／大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校（学校教育法で規定されている修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方

免除・納付猶予制度

学生でない方で、本人・配偶者・世帯主それぞれの所得が一定以下の場合、申請によって国民年金保険料の納付が免除または猶予されます。

動画によるご案内はこちら

日本年金機構では、20歳を迎え初めて国民年金に加入する皆様に向けて、国民年金の制度や手続き等をわかりやすく表現した動画をホームページに掲載しました。ご興味のある方は、以下のURL（<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/20kanyu.html>）からアクセスしてご覧ください。

▷問い合わせ／住民課国保年金係（内線162） 弘前年金事務所 ☎27-1339



消費生活相談をご利用ください

ヒロロ3階ヒロロスクエアに開設されている弘前市市民生活センターでは、村を含む弘前圏域に住んでいる皆様からの消費生活全般に関わる相談に応じています。相談は無料ですので、お気軽にご利用ください。

○と き／午前8時30分～午後5時

(毎週月曜日、12月29日～1月3日は休館)

○内 容／架空請求、契約トラブル、多重債務など

▷問い合わせ／弘前市市民生活センター ☎34-3179
企画観光課商工観光係(内線243)



立地適正化計画を策定・公表しました

立地適正化計画とは

病院、福祉、商業などの都市機能や居住を集約する区域を定め、長い時間をかけて緩やかに誘導を行います。

都市機能を区域内に集約することで、サービスの効率的な提供を図り、人口減少の中にあっても区域内において人口密度を維持し、生活サービスやコミュニティを持続的に確保するための計画です。

人口減少や少子高齢化の時代における持続可能なまちづくりを目的とした、コンパクト・プラス・ネットワーク(住まいと生活サービス機能を集約・誘導し、人口を集積するコンパクトシティと地域公共交通が連携したまちづくり)の考えのもと策定しました。住まいと各種施設との距離を短縮し、皆様の生活利便性の向上を目指します。

区域外での開発行為には届け出が必要になります

立地適正化計画の策定・公表に伴い、4月から区域外で一定の開発等を行う場合は、着手日の30日前までに村への届け出が必要になります。詳しくは村ホームページをご覧ください。

○届け出の対象となる行為／

○開発行為

a. 3戸以上の住宅の建築目的の開発行為

例) 3戸の開発行為



b. 1戸又は2戸の住宅の建築目的の開発行為で、敷地面積が1,000㎡以上のもの

例) 1,300㎡ 1戸の開発行為



800㎡ 2戸の開発行為



○建築等行為

a. 3戸以上の住宅を新築しようとする場合

例) 3戸の建築行為



1戸の建築行為



b. 建築物を改築し、又は建築物の用途を変更して3戸以上の住宅とする場合

▷問い合わせ／建設課建設第2係(内線232)

雪原に浮かび上がる光と影の芸術

雪を踏み固めて足跡で描くスノーアート。2021年、2022年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった「冬の田んぼアート」ですが、3年ぶりにスノーアーティスト集団 It's OK. の皆さんが本イベントで渾身の作品を披露します。



◎観覧時間／午前10時～午後8時（ライトアップは午後5時から、最終入館は午後7時45分）

※10日は午後3時まで制作風景を無料公開し、あらためて午後5時からオープニングセレモニー、午後6時から通常公開します。

◎ところ／弥生の里展望所及び周辺（道の駅いなかだて「弥生の里」内）

※弘南鉄道は期間中、特別ダイヤで運行されます。

◎入館料／中学生以上300円、小学生100円。未就学児、障害者手帳所持者本人とその介助者1人（手帳原本を係員へ提示したときのみ）、団体で来館された場合の添乗員や乗務員は無料。団体割引はありません。

◎キャンドルナイト／2月10日（金）～12日（日） 午後5時～午後8時

◎ソリ山遊び／2月11日（土・祝）、12日（日） 午前10時～午後4時
ソリやキックボードの貸し出しをしています。

◎田んぼアート収穫米プレゼント／2月11日（土・祝）、12日（日）

弥生の里展望所に入館された方に先着限定で、田んぼアートからの収穫米「あさゆき」3合を贈呈します。

◎その他／期間中、会場内ではスノーアーティスト集団 It's OK. のオリジナルグッズ販売のほか、飲食店等の各種出店を開設します。

「冬をたのしむ！雪とあそぶ！」ワークショップ参加者大募集！

◎お好みのオブジェを入れて、スノードームづくり／2月12日（日） 午前11時、午後2時、午後3時30分

・ところ／埋蔵文化財センター ・対象／小学生以上 ・参加料／無料 ・定員／各回10人、当日参加可

◎スノーアート体験（仮称）

スノーアート散策ツアー（仮称）／2月11日（土・祝）、12日（日）

実施日や実施内容については村ホームページで随時更新していきます。

新型コロナウイルス感染症防止のため、ご来場の際は以下についてご協力をお願いします。

- ・発熱や体調不良のある方のご来場はお控えください。
- ・展望所入口での検温、手指消毒にご協力ください。
- ・入館者確認書への記入（氏名、居住地、電話番号）をお願いします。
- ・観覧ルートの指示に従い、ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。

▶問い合わせ・ワークショップの申し込み／企画観光課商工観光係（内線242）



納税貯蓄組合連合会副会長が知事表彰を受けました

平成19年から諏訪堂納税貯蓄組合長に就任以来、村の納税貯蓄組合連合会理事、監事を歴任し、現在は副会長を務められている田澤剛さん(75・諏訪堂)が、納税功労者(県税功労者)として令和4年度県税納税表彰(知事表彰)を受賞し、11月18日、役場2階庁議室で表彰状の伝達式を行いました。

納税貯蓄組合にぜひ参加を

納税貯蓄組合は納税貯蓄組合法に基づき、一定の地域等を単位として任意に組織される組合で、村では20地区26団体が活動しています。組合では村民の皆様が納税資金を計画的に貯蓄し、村税を無理なく納期限内に納付できるよう、貯蓄のあっ旋等を行っています。

▷問い合わせ／税務課税務収納係(内線123)



入札結果

詳しくは役場2階総務課か、村のホームページで公表しています。予定価格と落札価格は消費税等込みの額です。

入札日	業務名	予定価格	落札価格	業務場所	業者名	終了日
11/16	仮設トイレ設置管理業務	1,776,500 円	1,688,500 円	川部	(株)角弘 弘前支店	3/31

▷問い合わせ／総務課管財係(内線223)

暮らしの情報

65歳以上の健康サポート教室

加齢に伴う転倒予防・認知症予防に、ぜひお役立てください。無料送迎がありますので、ご希望の方は開催日の1週間前までに村包括支援センターへお申し込みください。

○と き／2月8日(水)、22日(水)
午後1時30分～午後3時

○ところ／中央公民館

○テーマ／椅子を使った健康体操

○参加料／無料

▷問い合わせ／村地域包括支援センター
☎58-3704

45歳以上の再就職 無料セミナー

仕事の探し方や応募書類、面接などのポイントを解説します。ご希望の方は、事前に予約の申し込みをお願いします。このセミナーは雇用保険受給資格者の求職活動として認められます。お気軽にご利用ください。

○とき・ところ／いずれも午後1時30分～午後3時

1月23日(月)	弘前市総合学習センター
1月24日(火)	リンクモア平安閣市民ホール

○定 員／各20人

▷問い合わせ／ネクストキャリアセンターあおもり
☎017-723-6350

黒石税務署 令和4年分の確定申告書作成会場

申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。整理券は会場での当日配付と、スマートフォンアプリLINEによる事前発行があります。配付方法の詳細は、国税庁のホームページ <https://www.nta.go.jp> によりお知らせします。

黒石税務署では整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもありますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。また、申告書作成会場では、ご自身のスマートフォンやタブレットを使用して申告書を作成していただきますので、お持ちの方は、マイナンバーカードと併せてお持ちください。

なお、1月13日～3月15日に確定申告でお問い合わせの際は、自動音声案内で0番を選択してください。確定申告に関する相談は専用窓口で対応していますので、それ以外の期間は1番を選択し、「電話相談センター」にお寄せください。

○開設期間／2月16日(木)～3月15日(水)(土・日・祝日を除く)

午前9時～午後5時 受付は午後4時まで

○ところ／黒石税務署2階大会議室

▷問い合わせ／黒石税務署 ☎52-4111

津軽広域水道企業団 令和5年度指名競争入札参加資格審査申請

令和5年度(中間年)における追加受付となります。詳しい要領は津軽広域水道企業団のホームページ <http://www.tusui.jp> をご覧ください。必要書類の様式はホームページからのダウンロードか、各事業部でお配りしています。

○対象／①建設工事、②測量・建設コンサルタント等、③業務委託、④製造の請け負い・物件の買入れ・その他

○受付期間／1月10日(火)～2月28日(火)必着

○有効期間／1年間(9月1日～令和6年8月31日)

▷問い合わせ／津軽事業部 ☎52-6033

西北事業部 ☎0173-25-2711

青森県立障害者職業訓練校 令和5年度訓練生を募集

科目	定員	対象
デジタルデザイン科	15人	知的障害がない方
OA事務科	15人	
作業実務科	10人	知的障害がある方

○訓練期間／1年間

○申込期間／1月4日(水)～2月2日(木)

○試験／2月9日(木)

試験は職業適性検査と面接(作業実務科のみ適性検査と保護者同伴の面接)です。

▷問い合わせ／障害者職業訓練校 ☎36-6882

県民の心の健康づくり普及啓発事業 地域でできるころの充電

○とき／1月31日(火)

午後1時30分～午後3時30分

○ところ／藤崎町文化センター 多目的ホール

○内容／

①藤崎町の自殺対策に関する取組みの発表

②ほほえみの会による紙芝居「米ばあさんとゆかいな仲間」

③NPO法人日本心身機能活性化療法指導士会青森県支部「脳を活性化し、心と体を軽くする心身脳体操」

④交流会(質疑応答、情報交換)

○定員／30人

○申込方法／藤崎町役場福祉課へ電話で申込み

○申込締切／1月24日(火)

▷問い合わせ／藤崎町役場福祉課 ☎88-8197

確定申告日における閉庁日対応を実施

○とき／2月19日(日)、26日(日)

○対応税務署／青森税務署

○対応業務／確定申告書用紙の配布、申告相談、確定申告書の收受、納付相談

▷問い合わせ／青森税務署 ☎017-776-4241

「相続登記はお済みですか月間」無料相談

○とき／2月28日(火)まで

○ところ／青森県内の各司法書士事務所(要予約)

○内容／相続登記、法定相続情報証明制度

※無料相談は初回のみです。

▷問い合わせ／青森県司法書士会 ☎017-776-8398

インボイス制度説明会

説明会では、インボイス制度の概要を説明するほか、説明会終了後、登録申請相談会を行います。

説明会は事前申込み制となります。参加を希望する方は(公社)弘前法人会 ☎36-8274 で取りまとめを行いますので、電話で予約をしてください。

○とき・ところ／

1月20日(金)	弘前市民文化交流館 ホール (ヒロコ4階)
2月3日(金)、17日(金)	
3月2日(木)、24日(金)	

午後1時30分～午後2時30分(説明会)

午後2時30分～午後3時(相談会)

○定員／各回60人

▷問い合わせ／黒石税務署 ☎52-9488

青森県特定(産業別)最低賃金

○効力発生日／令和4年12月21日

産 業	時間額	
	改正後	改正前
鉄鋼業	958 円	929 円
電子部品・デバイス・電子回路、 電気機械器具、情報通信機械 器具製造業	888 円	859 円
自動車小売業	919 円	890 円

※各種商品小売業については、現在、青森地方最低賃金審査会において金額改定について審議されています。

(参考) 青森県最低賃金	853 円	822 円
--------------	-------	-------

▷問い合わせ／青森労働局賃金室

☎017-734-4114

「第2回自動車整備技能登録試験対策講習」受講生募集

在職中の方を対象とした試験対策講習を実施します。受講を希望する方は、申込書に必要事項を記入し、郵送かFAX、電話でお申し込みください。講習の詳細や申込書のダウンロードは弘前高等技術専門校ホームページ https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/shoko/hi-gisen/hi-gisen_zaijidousyaseibi2_00.html をご覧ください。

○と き／2月13日(月)、15日(水)、17日(金)、20日(月)、22日(水)

午後6時～午後9時

○ところ／弘前高等技術専門校(弘前市大字緑ヶ丘一丁目9-1)

○定員／10人

○受講料／1,300円

○申込締切／1月23日(月)

▷問い合わせ／弘前高等技術専門校 ☎32-6805 FAX35-5104

差押財産の公売

青森県では差押財産(不動産・動産)をインターネットオークションで公売しています。

公売情報や入札方法は青森県のホームページで随時更新していますので、ぜひご参加ください。

○ホームページアドレス／

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/zeimu/008_koubaiindex.html

▷問い合わせ／中津地域県民局納税管理課

☎32-4341

青森県立弘前高等技術専門校 令和4年度(5年度生)学生募集

○科目・定員／造園科15人、ライフライン設備科20人

○訓練期間／1年間

○対 象／離職者、求職者

○申込期間／1月4日(水)～2月8日(水)

○申込先／最寄りのハローワーク

○試験日／2月17日(金)

▽問い合わせ／弘前高等技術専門校 ☎32-6805

B型肝炎訴訟 無料電話相談会

B型肝炎訴訟は幼少時の集団予防接種でB型肝炎に感染したと認められる患者に対し、病態に応じて給付金が支払われる制度です。給付金を受けるためには、訴訟によって救済要件に該当することを確認したうえで、国と和解等をする必要があります。相談会では、B型肝炎被害対策東北弁護団の弁護士が電話相談に応じます。

☎022-266-9686 または 022-266-9687

○と き／1月21日(土) 午前10時～午後6時

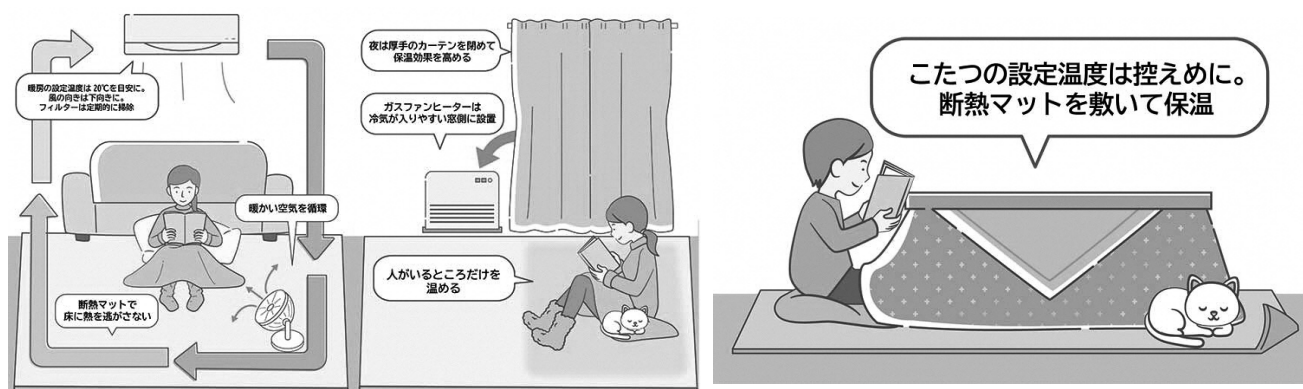
▷問い合わせ／B型肝炎被害対策東北弁護団 ☎0120-76-0152

高くなりがちな冬の光熱費を抑えましょう

冬は、電気やガスなどのエネルギー消費量が多くなる季節です。夜が長くなり、暖房や照明をつけている時間が長くなったり、灯油などの使用が増えたりすることで、夏と比べて光熱費が高くなります。そこで、無理なくできる省エネのポイントを紹介します。

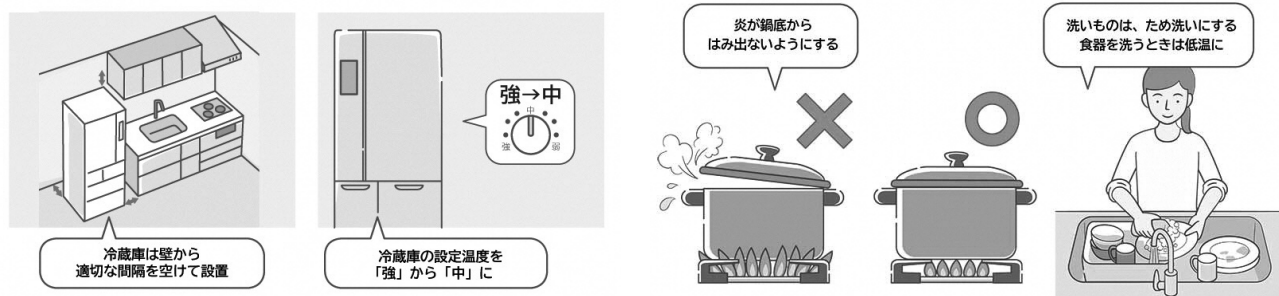
リビングルームでの省エネ

エアコンを含む暖房の電力使用量は、家庭の電力使用量の約3割を占めます。エアコンの使い方を工夫することで、節電の効果が期待できます。また、厚手で丈の長いカーテンを使用する、断熱シート・フィルムを貼る、二重窓を設置するなどの対策をすることで、温めた熱を逃がしにくくすることができます。ただし、石油ストーブを使用するときは、ストーブの不完全燃焼による一酸化炭素中毒を防ぐために定期的に換気をしましょう。



キッチンでの省エネ

冷蔵庫をはじめとして、電子レンジ、こんろ、給湯器など様々な調理家電やガス機器があり、多くのエネルギーを使う場所です。普段の使い方を見直して、できるところから省エネを実践しましょう。



風呂・トイレ・洗面所での省エネ

体を洗う時にシャワーを流しっぱなしにする、暖房付き便座のふたをしめないなど、普段無意識のうちにやっている習慣を変えるだけで省エネにつながります。





戸籍の窓

11月21日～12月10日受付
村に現住所がある方を掲載しています。

敬称略

お誕生おめでとうございます

白 戸 晴 くん
(康介・奈菜)前田屋敷
白 戸 朔 くん
(康介・奈菜)前田屋敷
村 岡 燈 李 ちゃん
(需・千織)枝 川



お悔やみ申し上げます

葛 西 美智子(83歳) 大 袋 田 澤 郁 夫(84歳) 諏 訪 堂
田 澤 美智子(93歳) 諏 訪 堂 花 田 マ ツ(97歳) 田 舎 館
山 本 恒 雄(85歳) 諏 訪 堂



交通事故概況

(11月末日現在)

	県 内	村 内
件数	224 (2,060)	2 (14)
死者	1 (25)	0 (0)
傷者	272 (2,477)	2 (17)

() は令和 4 年 1 月からの累計

人口と世帯

(11月末日現在)

男	3,537 (－ 6)
女	3,897 (－ 6)
計	7,434 (－ 12)
世帯	2,836 (－ 2)

() は前月との比較

12 月末日現在の「県内の交通事故概況」と、「人口と世帯」は発行日による集計の都合上、2 月号にてお知らせします。

▶問い合わせ／

県内の交通事故概況

…総務課防災交通係（内線 221）

人口と世帯…住民課住民係（内線 163）

図書室だより 新刊のご案内

○とき／午前 9 時～午後 9 時（年末年始を除く）

▶問い合わせ／中央公民館 ☎58－2250

- ・言語化の魔力 言葉にすれば「悩み」は消える
樺沢紫苑／著 幻冬舎
- ・時間最短化、成果最大化の法則－1 日 1 話インストールする“できる人”の思考アルゴリズム
木下勝寿／著 ダイアモンド社
- ・やせる筋肉の鍛え方「瘦筋力」を高める理論と実践
石井直方／著 Gakken
- ・[メンタルモンスター]になる。
長友佑都／著 幻冬舎
- ・すずめの戸締り
新海誠／著 KADOKAWA

- ・藤井恵のちょっと具合のわるいときの食事
藤井恵・石原新菜／著 婦人之友社
- ・光のどこにいてね
一穂ミチ／著 文藝春秋
- ・麒麟に雷が落ちてどうする 少し考える日々
品田遊／著 朝日新聞出版
- ・ゆきゆきだいすき
上村愛子・八尾良太郎／著 小学館
- ・なんのかげ？ どうぶつ？
山形尚平／著 PIE International
ほか



Happy Birthday 1月生まれのおともだち

八反田



ゆすな
岩間 柚那さん

H28/1/28生

「これからも妹と仲良く、元気に学校生活を楽しんでください。お誕生日おめでとうございます」

諏訪堂



まきな
中野 真希那ちゃん

H31/1/10生

「4歳のお誕生日おめでとう！お姉ちゃんになって頼もしくなったね！いつもありがとう！」

高田



そうた
工藤 蒼大くん

R2/1/17生

「3歳のお誕生日おめでとう！いつもたくさん笑わせてくれてありがとう☆これからも元気に育ってね♡」

畑 中



たいが はな
鈴木 泰河さん 華さん

H28/1/16生

まこ
栄子ちゃん

H31/1/12生

「7歳 & 4歳のお誕生日おめでとう！これからも3人仲良く、元気に過ごしてね♪」

※2月生まれのお子さん募集 (1 / 20 締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④保護者氏名 ⑤コメントを添え、写真を企画観光課企画係へ持参か郵送(写真は後日返送)、または電子メールで public-info@vill.inakadate.lg.jp に画像をお送りください。

特産品としてよりおいしく



12月5日、田舎館いちご研究会がいちごの目揃え会と現地検討会を行いました。会員と弘果弘前中央青果の職員など12人が参加し、会員のビニールハウスを巡りながら、いちごの生育具合を確認し、栽培方法を話し合いました。同会の花田賢一会長は「とちおとめは、去年より花が咲くのは遅かったが、生育はよく粒も大きい。去年から栽培を始めたロイヤルクイーンは栽培する会員も増え、技術共有を図りながら、おいしいいちごを収穫したい」と話しました。同会のとちおとめとロイヤルクイーンの2品種は、12月8日付で村産の優れた産品に対する田舎館ブランド認証制度に新たな「ダテじゃない。田舎館ブランド」として認証されました。

今月の
表紙

歌って踊って
元気いっぱい！



12月10日、田舎館こども園で教育・保育発表会が行われました。かわいらしい衣装に身を包んだ園児たちが練習した演劇や歌、踊りなど20演目を披露し、観覧に訪れた家族はその様子をほほえましく眺めていました。最後に年長児が「たくさんの拍手をありがとうございました」とあいさつし締めくくりました。

田舎館小学校6年生 今月の題字



成田結芽さん(二津屋)

「絵を描くのが好きで、家や学校の休み時間によく描いています。中学校では勉強をもっと頑張って苦手な社会の成績をのばしたい」



村の木 サイカチ



村の花 稲の花